

(7) ゆ り

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 苗立枯病	1. 圃場の排水を良好にする。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. 土壌消毒方法はⅢ－14. 土壌病害虫の防除の項参照。 2. ガスタード微粒剤、バスアミド微粒剤は苗立枯病（リゾクトニア菌）に登録がある。	土 壌 消 毒	－ －	ガ ス タ ー ド 微 粒 剤 バ ス ア ミ ド 微 粒 剤
2 葉枯病 <i>Botrytis elliptica</i> <i>Pestalotiopsis</i> sp.	1. 病葉は早期に摘み取り、処分する。 2. 施設栽培では換気をよくし、加湿にならないようにする。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. ダコニールは着色期以降は使用しない。	発 病 初 期	1 9 29 M1 M5 19	ト ッ プ ジ ン M 水 和 剤 フ ル ピ カ フ ロ ア ブ ル フ ロ ン サ イ ド 水 和 剤 I C ボ ル ド ー 6 6 D ダ コ ニ ー ル 1 0 0 0 ポ リ オ キ シ ン A L 水 溶 剤
3 鱗茎さび症	1. 健全な種球を使用する。	植 付 前	29	フ ロ ン サ イ ド 水 和 剤
4 軟腐病 <i>Pectobacterium carotovorum</i>	1. 圃場の排水を良好にする。	発 病 初 期	24・M1 24・M1	(混) カ ス ミ ン ボ ル ド ー (混) カ ッ パ ー シ ン 水 和 剤
5 アブラムシ類 〔 ウイルス病 CMV LMoV など 〕	1. 病株は早期に抜き取り、処分する。 2. 繁殖用の種球は無病株から取る。 3. シルバーマルチ、シルバーストライプマルチ、シルバーテープを使用する。	発 生 初 期	1B 1B 1B 1B 3A 4A 4A	オ ル ト ラ ン 粒 剤 オ ル ト ラ ン 水 和 剤 ジ ェ イ エ ー ス 粒 剤 ジ ェ イ エ ー ス 水 溶 剤 ト レ ボ ン 乳 剤 ア ド マ イ ヤ ー 1 粒 剤 ア ド マ イ ヤ ー フ ロ ア ブ ル
6 ネダニ	1. 健全な種球を使用する。 2. 酸性土壌を矯正する。 3. 排水をよくする。 4. 未熟堆肥は発生を多くするので、完熟堆肥を使用する。 5. 種球が堆肥にふれないようにする。	定 植 時	1B	ジ メ ト エ ー ト 粒 剤

(8) フリージア

防除法 病害虫名	防除のポイント	薬 剤 防 除		
		防除時期	RACコード	薬 剤
1 首腐病 <i>Burkholderia gladioli</i> pv. <i>gladioli</i> <i>Pantoea ananatis</i>	1. 連作しない。 2. 排水をよくし、過湿を避ける。 3. 種球は無病のものをを用いる。 4. 発病株は早目に抜き取り、処分する。 〈薬剤使用の特記事項〉 1. 土壌消毒方法はⅢ－14. 土壌病害虫の防除の項参照。	土 壌 消 毒	－ －	ガ ス タ ー ド 微 粒 剤 バ ス ア ミ ド 微 粒 剤
2 球根腐敗病 <i>Fusarium oxysporum</i> f. sp. <i>gladioli</i>	1. 連作しない。 2. 発病株は早目に抜き取り、処分する。 3. 種球は健全球を用いる。	掘 取 り 直 後	M3・1	(混) ホ ー マ イ 水 和 剤
3 ハダニ類	1. 圃場内や周辺の雑草は作付け前に除草しておく。 2. 収穫残さは速やかに処分する。			

農薬の使用法や注意事項はラベルで確認する